



(報道発表資料)

2024年7月24日
南九州市
西日本電信電話株式会社
鹿児島支店
NTTビジネスソリューションズ株式会社
鹿児島ビジネス営業部

南九州市・NTT西日本 鹿児島支店・NTTビジネスソリューションズ株式会社 鹿児島ビジネス営業部による脱炭素社会の実現に向けた連携協定の締結について

南九州市（市長：塗木 弘幸）と西日本電信電話株式会社 鹿児島支店（支店長：瓜生 昌史、以下NTT西日本）、NTTビジネスソリューションズ株式会社 鹿児島ビジネス営業部（取締役 部長：山本環、以下NTTBS）は、2024年7月24日（水）に南九州市全体の脱炭素社会の実現に向けた連携協定を締結しました。よって、本協定により、3者は南九州市内における全体の脱炭素社会の実現に向けた取り組みを推進していきます。

1. 背景・経緯

南九州市は、南九州市環境基本計画に掲げる「みんなで守ろう。自然と共生したまち 南九州市」の実現のために、再生可能エネルギーの利活用をはじめとした脱炭素化に向けた各種施策を効果的かつ継続的に推進しています。一方、NTT西日本、NTTBSは、「社会の抱える課題解決に向けたICTソリューションを提案していく企業」として、これまでに培った知見や最新の技術をいかし、自治体の地域活性化の取り組みを支援しています。このような背景のもと、ICTを活用した地域社会の発展に向けて、相互に連携しながら取り組むことについて両者が合意し、今回の南九州市全体の脱炭素社会の実現に向けた連携協定を締結する運びとなりました。

2. 目的

南九州市の自然と共生したフィールドをいかし、相互連携と協働による活動を推進し、NTT西日本の知見及び資源等を活用しながら、再生可能エネルギーの利活用をはじめとしたNTTBSの持つ脱炭素化に向けた各種施策を効果的かつ継続的に推進することで、脱炭素社会への貢献、SDGsの推進及び地域レジリエンスの強化に資することを目的とします。

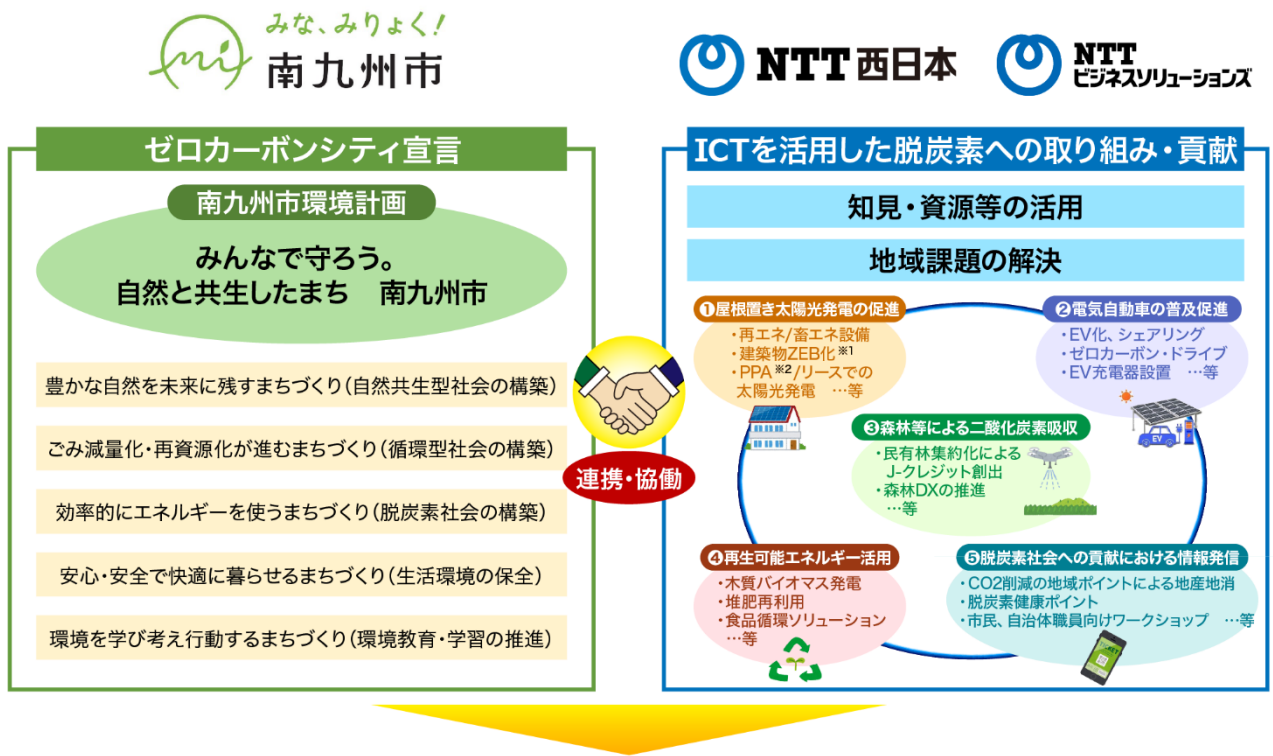
3. 締結日

2024年7月24日（水）

4. 協定の主な内容

- (1) 屋根置き太陽光発電導入促進に関する事項
- (2) 電気自動車の普及促進に関する事項
- (3) 森林等による二酸化炭素吸収の促進に関する事項
- (4) 再生可能エネルギーの活用に関する事項
- (5) 脱炭素社会への貢献における市民、企業等へ向けた情報発信に関する事項

5. 連携イメージ図



脱炭素社会への貢献、SDGsの推進及び地域レジリエンスの強化

※1 ZEBは、Net Zero Energy Building(ネット・ゼロ・エネルギー・ビル)の略称です。
※2 PPAは、Power Purchase Agreement(電力販売契約)の略称です。

6. 各社の役割

- ・ N T T 西日本 地域全体の GX^{※3} 実現に向けた課題ヒアリング
- ・ N T T B S GX に関するコンサルティング、協定の主な内容に関するソリューションの紹介

※3 GX (グリーントランスフォーメーション) :

化石燃料をクリーンエネルギーに転換して、脱炭素化社会を構築しようという取り組み

7. 今後の展開について

今後は、南九州市と継続的に意見交換を行い、2050年までの温室効果ガス0、カーボンニュートラル、脱炭素社会、上記5項目の実現に向けての取り組みを充実してまいります。

* ニュースリリースに記載されている情報は、発表時点のものです。現時点では、発表日時点での情報と異なる場合がありますので、あらかじめご了承くださいとともに、ご注意をお願いいたします。